

問1 転校生とはすぐに（ ）が合った。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 馬 2. 猫 3. 犬 4. 猿

問2 「気を許す」の意味はどれですか？

1. 相手のわがままを何でも受け入れてあげる 2. 相手に対して、自分の秘密をすべて話す 3. 相手を信頼して、警戒する気持ちをなくす 4. 相手の失敗を責めずに、優しく見守る

問3 「胸を借りる」の意味はどれですか？

1. 相手の胸を借りて休ませてもらう 2. 相手の勇気を分けてもらう 3. 相手の胸の大きさを測らせてもらう 4. 自分より実力が上の相手に練習の相手をしてもらう

問4 「根も葉もない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 庭の木には根も葉もない。 2. 根も葉もないうわさで困っている。 3. 根も葉もない植物を育てている。 4. 根も葉もない花を花びんに飾る。

問5 「腕が鳴る」の意味はどれですか？

1. 大きな音を立てて、周りを驚かせる 2. 腕の関節を鳴らして、準備運動をする 3. 自信がなくて、体が震えてしまう 4. 自分の実力を試したくて、うずうずする

問6 「鼻が高い」の意味はどれですか？

1. 誇らしく思って自慢に感じる 2. 顔の形が立派で美しい 3. 自分の能力を過信して威張る 4. においにとても敏感である

問7 「棚からぼたもち」の意味はどれですか？

1. 棚の上に置いていたおやつが落ちてくること 2. 苦労して手に入れたお菓子をみんなで分けること 3. 思いがけない幸運が舞い込んでくること 4. 棚を整理していたら、隠していたお菓子を見つけること

問8 「二の舞」の意味はどれですか？

1. 二つの踊りを続けて披露すること 2. 二番目に登場して舞を踊ること 3. 前の人のまねをして成功すること 4. 前の人と同じ失敗を繰り返すこと

問9 「肩を落とす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 重い荷物で肩を落とす。 2. テストの点数が悪く肩を落とす。 3. 肩を落として体操をする。 4. 肩を落として服を脱ぐ。

問10 「足並みをそろえる」の意味はどれですか？

1. 物事を進めるときに、歩調や態度を合わせる 2. 列に並んで順番を待つことを強制する 3. 同じ種類の靴をそろえて玄関に置く 4. みんなで一斉にかけっこをして競争する

問11 「鳥肌が立つ」の意味はどれですか？

1. 体調が悪くて、熱っぽく感じる 2. 驚いて、思わず大きな声を出してしまう 3. 恐怖や寒さ、感動などで皮膚がぶつぶつになる 4. 鳥のように空を飛びたいと強く願う

問12 「水を差す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 火事を消すために水を差した。 2. 友達と仲直りするために水を差した。 3. のどがかわいたので水を差した。 4. みんなで盛り上がっている時に水を差すな。

問13 「口が滑る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 口が滑って、階段から転びそうになった。 2. 口が滑るほど、おいしい料理を食べた。 3. つい口が滑って、内緒の話を教えてしまった。 4. 口が滑るから、もっとゆっくり話してほしい。

問14 「猫をかぶる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 家では暴れるのに、学校では猫をかぶっている。 2. 猫をかぶるのが好きで、毎日かぶって遊ぶ。 3. 寒かったので、猫をかぶって寝た。 4. 猫をかぶって、雨をしのぐことにした。

問15 「目を皿にする」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 眠くて目を皿にして、授業を受けている。 2. 迷子になった子犬を、目を皿にして探した。 3. 目を皿にして、鏡で自分の顔を洗った。 4. 給食のカレーを、目を皿にして食べた。

問16 「鼻であしらう」の意味はどれですか？

1. 相手を鼻にかけて無視をする 2. 鼻を使って相手を追い払う 3. 相手の話を鼻で笑って聞く 4. 相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる



慣用句(初級)プリント7 答え合わせ・解説

問1 答え 1 馬

「馬が合う」の「馬」の部分が入ります。意味は「相手と気が合って、仲良くできる」です。

問2 答え 3 相手を信頼して、警戒する気持ちをなくす

「気を許す」は「相手を信頼して、警戒する気持ちをなくす」という意味です。

問3 答え 4 自分より実力が上の相手に練習の相手をしてもらう

「胸を借りる」は「自分より実力が上の相手に練習の相手をしてもらう」という意味です。

問4 答え 2 根も葉もないうわさで困っている。

「根も葉もない」の正しい使い方は「根も葉もないうわさで困っている。」です。意味は「全く根拠がないこと」です。

問5 答え 4 自分の実力を試したくて、うずうずする

「腕が鳴る」は「自分の実力を試したくて、うずうずする」という意味です。

問6 答え 1 誇らしく思って自慢に感じる

「鼻が高い」は「誇らしく思って自慢に感じる」という意味です。

問7 答え 3 思いがけない幸運が舞い込んでくること

「棚からぼたもち」は「思いがけない幸運が舞い込んでくること」という意味です。

問8 答え 4 前の人と同じ失敗を繰り返すこと

「二の舞」は「前の人と同じ失敗を繰り返すこと」という意味です。

問9 答え 2 テストの点数が悪く肩を落とす。

「肩を落とす」の正しい使い方は「テストの点数が悪く肩を落とす。」です。意味は「がっかりして元気をなくす」です。

問10 答え 1 物事を進めるときに、歩調や態度を合わせる

「足並みをそろえる」は「物事を進めるときに、歩調や態度を合わせる」という意味です。

問11 答え 3 恐怖や寒さ、感動などで皮膚がぶつぶつになる

「鳥肌が立つ」は「恐怖や寒さ、感動などで皮膚がぶつぶつになる」という意味です。

問12 答え 4 みんなで盛り上がっている時に水を差すな。

「水を差す」の正しい使い方は「みんなで盛り上がっている時に水を差すな。」です。意味は「うまくいっていることや盛り上がっている雰囲気を邪魔する」です。

問13 答え 3 つい口が滑って、内緒の話を教えてしまった。

「口が滑る」の正しい使い方は「つい口が滑って、内緒の話を教えてしまった。」です。意味は「言ってはいけないことを、うっかりしゃべってしまう」です。

問14 答え 1 家では暴れるのに、学校では猫をかぶっている。

「猫をかぶる」の正しい使い方は「家では暴れるのに、学校では猫をかぶっている。」です。意味は「本性を隠しておとなしく見せかける」です。

問15 答え 2 迷子になった子犬を、目を皿にして探した。

「目を皿にする」の正しい使い方は「迷子になった子犬を、目を皿にして探した。」です。意味は「何かを見つけようとして、目を大きく見開いて熱心に見ること」です。

問16 答え 4 相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる

「鼻であしらう」は「相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる」という意味です。